

チケットのお求め方法

発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、
窓口販売は翌日からとなります。

電話予約 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (10:00-19:00)

窓口販売 販売場所: 芸術文化センター / 三鷹市公会堂 (さんさん館) / 美術ギャラリー
受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日 (月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)
*美術ギャラリー臨時休館日 4/10 (火)、11 (水)

インターネット予約 (要事前登録)

パソコン <https://mitaka-art.jp/ticket> 携帯 <https://mitaka-art.jp/ticket-m> (座席自動採番)

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます

口座番号 (ゆうちょ銀行) 00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター
*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に(予約番号)をご記入ください。*振込手数料はお客様のご負担になります。
*普通郵便の場合82円、簡易書留ご希望の場合392円を加算してお振り込みください。*お振り込み後、10日程度でチケットをお届けします。

MARCL (マークル) 会員募集中!! 年会費 2,000円

会員特典: チケットの優先予約・割引 (1公演2枚まで)、ポイントの還元 (ご利用額の5%)、情報誌の送付、
チケットの無料送付 (口座会員のみのみ)、スポーツ教室無料体験チケットの送付 (年1回)、レストランの割引 など

財団主催のチケットまたは半券で、三鷹駅周辺等のパートナーショップの特典が受けられます!

講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>

スポーツ教室や市民大学、生涯学習講座などをインターネットからお申し込みできます。



公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。
このマークがついている公演には託児サービスがあります。 料金: 500円 定員: 10名
対象: 1歳～未就学児 お申し込み: 各公演の2週間前までに芸術文化センターへ (先着順)



発行 公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

〒181-0012 三鷹市上連雀 6-12-14 三鷹市芸術文化センター内 <http://mitaka-sportsandculture.or.jp/>

2018.3.31

designed by Kentaro Kato, Fumiki Tomioka

April 2018

公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団
情報誌 [マークルプラス]

MARCL+ 140

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習

Interview

CHAiroidPLIN
スズキ拓朗×清水ゆり P7
小松台東
松本哲也×山田百次×井上みなみ P11

Workshop

ジャングルへようこそ P19

Music

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア P1
ジャン＝ギアン・ケラス (チェロ) & フレンズ P2
カニサレス・フラメンコ・クインテット P3
キャロリン・サンプソン (ソプラノ) &
フライブルク・パロック・オーケストラ P4

Theater

CINEMA SPECIAL 世界の名優 P5
劇団 小松台東 P10
松重 豊 太宰を聴く P13
立川志の輔 P14
春風亭一之輔・古今亭文菊 P15
柳家さん喬 P15
古今亭菊之丞 P16
寄席井心亭 P16
林家たい平のこども寄席 P17

Literature

企画展「山本有三、作家の遍歴」 P18
春の朗読コンサート P19
企画展示 太宰治の愛のこぼれ P20
太宰治作品朗読会 P20

Sports

ちびっこ水遊び教室 P21
サッカー教室 P22

Lifelong Learning

平成30年度 市民大学学習生募集 P23
花壇サポーター養成講座 P24

三鷹市山本有三記念館 リニューアルオープン記念企画展 山本有三、作家の遍歴

4月1日 (日) ~ 9月2日 (日)

Literature P18



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

77

Tokyo
Mitaka
Philharmoniaトウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア
第77回定期演奏会沼尻竜典
(音楽監督・指揮/ピアノ)
©三浦典一

ブラームス 最後の交響曲

沼尻竜典の弾き振りによるモーツァルト
ピアノ協奏曲全曲演奏第16弾

7月28日(土) 15:00開演

チケット発売日 会員4月11日(水)/一般4月18日(水)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員S席5,400円・A席4,500円

一般S席6,000円・A席5,000円

U-23(23歳以下/S席・A席共通)3,500円

●三鷹市内在住・在学の
小学生から高校生2,000円*

*会員・一般券ご購入者と同席の場合のみ適用(電話予約のみ)

♪曲目 モーツァルト:ディヴェルティメント 変ロ長調 K.137
モーツァルト:ピアノ協奏曲第19番 へ長調 K.459
ブラームス:交響曲第4番 ホ短調 op.98トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア(管弦楽)
©YUSUKE TAKAMURAトウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア第77回定期
演奏会は、モーツァルトとブラームスに焦点をあてた
プログラムをお贈りします。沼尻竜典の弾き振りによるモーツァルトのピアノ
協奏曲全曲演奏の16回目を迎える今回は、モー
ツァルトが故郷ザルツブルクを離れてウィーンに移住
してから3年目の1784年に一気に書いた6曲のピ
アノ協奏曲の最後を飾る作品、第19番を取り上げ
ます。沼尻のピアノとミタカ・フィルの対話も心地よく
楽しい、シンフォニックな魅力に満ち溢れた演奏にな
るでしょう。快活で晴れやかなコンチェルトをお楽し
みください。本演奏会もう一つのメインは、ブラームスの交響
曲第4番。この作品は、1884年から1885年にか
けて作曲されました。第1楽章冒頭の弦の哀愁を帯
びた旋律が大変有名な曲で、第2楽章では古くよ
りヨーロッパの教会音楽で用いられてきた旋法の一
つを、第4楽章でJ.S.バッハのカンタータ第150番「主よ、わが魂は汝を求め」第7曲のシャコンヌの
主題を上声に置いた30の変奏曲を展開しています。
ブラームスは若かりし頃よりバロック音楽の研究も
進めていたことから、この交響曲はまさにその集大
成的な意味もある作品といえます。ミタカ・フィルで
は初めて取り上げる、古典的な様式の中に独創性
とロマン性を盛り込んだブラームス最後の交響曲に、
ご期待ください。

リハーサル見学会

本公演の前日に行われる
リハーサルの一部をご覧いただく見学会です。

7月27日(金) 14:00-15:00 定員:60人

【要予約】Tel: 0422-47-5122

【参加方法】本公演のチケット持参の方は無料。
見学会のみご希望の場合は、
当日500円をいただきます。

*2階正面席よりご覧いただけます。

好評
企画

トラキア・プロジェクト

—クラシックとギリシャ・ペルシャ伝統音楽の架け橋



©Thomas Dorn

ジャン＝ギアン・ケラス (チェロ)
photo by Marco Borggreve

ジャン＝ギアン・ケラス (チェロ) & フレンズ

9月23日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員4月11日(水)/一般4月18日(水)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員S席4,500円・A席3,600円

一般S席5,000円・A席4,000円

U-23(23歳以下/S席・A席共通)3,000円

♪出演 ケイヴァン・シェミラーニ (ザルブ*1/ダフ*2)
ビヤン・シェミラーニ (ザルブ/ダフ)
ソクラティス・シノプロス (リラ*3)

*1 ザルブ:ペルシャ(イラン)音楽に用いられる酒杯型の太鼓

*2 ダフ:ペルシャ(イラン)音楽に用いられるフレームドラム

*3 リラ:ペルシャやギリシャ音楽に用いられる撥弦楽器

バロックからコンテンポラリーまで広範なレパート
リーを持ち、人気と実力を兼ね備えたチェリスト、ジャ
ン＝ギアン・ケラスが、風のホールに約6年振り3度
目の登場を果たします。初登場の2006年にはベートーヴェンのチェロ・
ソナタがメインのプログラム(共演:ピアノ/野平一郎)、
2012年にはベルリン古楽アカデミーと共演し、ヴィ
ヴァルディのチェロ協奏曲を演奏したケラスですが、
今回お贈りするの、ギリシャ、トルコ、ブルガリア各
国の一部に広汎に広がる「トラキア」と呼ばれる地
域の音楽です。ケラスとワールドミュージックの接点はどこにあるの
だろう? そう思いの方もいらっしゃるでしょう。
実は、陶芸家の両親のもとカナダのモントリオールに
生まれたケラスは、5歳でアフリカのアルジェリアへ、
その3年後に南フランスのプロヴァンス地方に移住し

♪曲目

R.ダリー:カルシマ [全員]

S.シノプロス:ニハーヴェント・セマーイー [全員]

デュティユー:ストローフェ [ケラス独奏]

即興演奏 [シェミラーニ兄弟]

M-R.ロトフィ:ホマユン [全員]

コダーイ:無伴奏チェロ・ソナタより第2楽章 [ケラス独奏]

打楽器とリラの演奏 [シェミラーニ兄弟&シノプロス] 曲目未定

F.ルリシュ:ハムセ [全員]

即興演奏 [シェミラーニ兄弟]

作者不詳:もしも私が鳥だったなら [シノプロス&ケラス]

日曜日の朝 (トラキアの伝統音楽) [全員]

ました。そこで出会い、一緒にサッカーをして遊んだ
のが、今回共演するケイヴァン、ビヤンのシェミラーニ
兄弟です。イラン出身でペルシャ古典音楽の高名な
打楽器奏者、ジャムシド・シェミラーニを父に持つ二
人は、幼い頃よりザルブ、ダフを学び、現在は様々な
国やジャンルのアーティストとのコラボレーションも積
極的に行っています。ケラスは20代の頃より彼らと共
演を重ねているそうです。そして、今回のプロジェクト
には、古代ギリシャから伝わる弦楽器、リラを演奏す
るソクラティス・シノプロスも出演します。即興演奏も交えつつ、伝統音楽なのか、現代の
音楽なのかわからなくなるほど巧みに、シームレス
に構成されたプログラムは、まるでDJのセットリスト
のようです。肩の凝らないリラックスした雰囲気なの
か繰り広げられる、ケラスの気心の知れた仲間との
セッション、どうぞお楽しみください。

音楽

2

芸術文化センター風のホール

音楽

1

芸術文化センター風のホール

スペイン日本外交関係樹立150周年 カニサレス・フラメンコ・クインテット

サイモン・ラトル指揮 ベルリン・フィルとも協演!!
現代フラメンコの最高峰に立つギタリスト



カニサレス
(ギター)



©AMANCIO GUILLEN

9月24日(月・休) 15:00開演 託児あり

チケット発売日 会員4月19日(木) / 一般4月24日(火)

全席指定 会員4,500円 / 一般5,000円
U-23(23歳以下) 4,000円

*未就学児は入場できません。

出演 カニサレス (ギター)

フアン・カルロス・ゴメス (セカンド・ギター)

ホセ・アンヘル・カルモナ (カンテ*1、マンドラ、パルマ*2)

アンヘル・ムニョス (バイレ*3、カホン、パルマ)

チャロ・エスピノ (バイレ、カステネット、パルマ)

*1 カンテ=歌 *2 パルマ=手拍子 *3 バイレ=舞踊

ニス：組曲『イベリア』はスペイン版レコード・アカデミー賞クラシック部門最優秀賞を受賞しています。

一方、作曲家としても才能を発揮し、スペイン国立バレエや映画『港へゆくローラ』のために作品を書き下ろし、カルロス・サウラ監督『フラメンコ』にも出演。スペイン国立管弦楽団の委嘱により、フラメンコ協奏曲「アル・アンダルス」を作曲、初演するなど、多岐にわたる活躍をしています。

今回は、歌、踊り、パーカッションも加わったクインテット(五重奏)で来日。クラシック・ギターとフラメンコ・ギターの両方に精通し、ジャンルの垣根を越えて活躍する唯一無二のギタリスト、カニサレスの演奏は必聴! 迸る情熱と鋭智、磨き抜かれたテクニック、豊かなイマジネーションから繰り出される鮮やかな音色、薫り高く官能的な響き、フラメンコ特有の多彩なリズム。聴く者の魂を揺さぶる圧巻のステージに、どうぞご期待ください。

*スペインと日本は、1868年11月12日にスペイン日本修好通商航海条約が締結されてから、2018年の今年で外交関係樹立150周年を迎えます。本公演は、この150周年を記念するプログラムの一つとして開催されます。

♪曲目 ヨハン・ベルンハルト・バッハ：管弦楽組曲 第2番 ト長調

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ：

カンタータ『わたしの心は血の海を泳ぐ』BWV199

ヴァイオリンとオーボエのための協奏曲 BWV1060R

結婚カンタータ『しりぞけ、もの悲しい影』BWV202

キャロリン・サンプソン(ソプラノ)
©Marco Borggreve

J.S.バッハ ソプラノ独唱のためのカンタータ

キャロリン・サンプソン(ソプラノ) & フライブルク・バロック・オーケストラ

10月21日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員4月19日(木)
一般4月24日(火)

全席指定 託児あり

会員 S席6,300円・A席5,400円
一般 S席7,000円・A席6,000円
U-23(23歳以下/A席限定) 4,000円

*未就学児は入場できません。



フライブルク・バロック・オーケストラ(管弦楽)
アンネ・カタリーナ・シュライバー(音楽監督/ヴァイオリン独奏)
©Annelies van der Vegt

過去3回にわたる三鷹の公演で、ヨハン・ゼバスティアン・バッハ(以下、バッハ/1685-1750)の『管弦楽組曲』(2012年)『ブランデンブルク協奏曲』(2014年)、ヴァイオリン協奏曲(2016年)を取り上げ、いずれも売売となったフライブルク・バロック・オーケストラ(FBO)が4度目の登場となります。

今回は共演者に2017年イギリス・グラモフォン誌のアーティスト・オブ・ザ・イヤーにもノミネートされたソプラノ歌手、キャロリン・サンプソンを迎えて、バッハのソプラノ独唱用のカンタータを中心としたプログラムをお贈りします。サンプソンはバッハ・コレギウム・ジャパンのソリストとして来日を重ね、昨年末は日本での初めてのリサイタルも行っています。サンプソンの歌唱は、軽やかで、気品と華麗さを持ち合わせた天賦的な響きが魅力。バロック・古典派の歌曲からオペラまで幅広いレパートリーを持つ、イギリスの名花です。

今回演奏されるのは、バッハがソプラノ独唱のために書いたカンタータ2曲を中心に据えたプログラムです。この2曲が収録されたCDは、ニューヨーク・タイムズ紙の「2017年クラシック音楽最優秀録音トップ25」にも選ばれました。

BWV199は、バッハのソプラノのソロ・カンタータで、1714年の三位一体節後第11日曜日(8月12日)のために作曲されました。罪深い心の痛切なおのきと悲嘆、そして安らぎを歌い上げた作品です。レチタティーヴォとアリアが交互する進行は、まるでモノオペラのようです。言葉が明晰で演劇的な表現力を兼ね備えたサンプソンの歌唱にぴったりです。

一方、BWV202は「結婚カンタータ」として知られる作品で、バッハが親しい身近な人物の結婚式を祝うために作曲したものとされています。新しい愛の門出を祝うその歌詞は厳しい冬の後に訪れる花と緑に彩られた春が舞台となり、ギリシャ神話の神々が登場する9曲から成り立っています。

併せて演奏されるのは、バッハのまたいとこ、ヨハン・ベルンハルトの管弦楽組曲第2番、バッハのヴァイオリンとオーボエのための協奏曲 BWV1060Rです。

「完璧なコロラトゥーラのテクニックと、豊かに伸びる輝かしい声」と高く評価されるサンプソンとFBOとの愉悦に満ちた心弾むアンサンブル。ぜひお楽しみください。

世界の名優

忘れえぬ、憧れ。

ふと思い出される、あの眼差し、あの囁き、そして、あの後ろ姿。

マレーネ・ディートリッヒ ケイリー・グラント キャサリン・ヘプバーン
ローレンス・オリヴィエ グレタ・ガルボ ゲイリー・クーパー

永遠に消えることなく記憶に刻まれ続ける、忘れえぬ、憧れ。

世界中を魅了し続けたあの名優に、今、スクリーンで、逢える。

各回2本立て/昼夜入替制/1本目と2本目の間に、約30分間の休憩あり
全公演 昼の部 11:00 / 夜の部 16:00 上映開始 *未就学児は入場できません。

全席指定 各回 会員900円/一般1,000円/学生800円

協力：株式会社ムービーマネジメントカンパニー

【お客様へ】上映に際しましては、試写を行うなど最善を尽くしておりますが、
製作年数が古いため、映像・音声が悪く場合がございます。
ご了承のうえ、ご覧いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

「世界の名優」ラインナップ

上映日	俳優	作品名	製作年	国	チケット発売日
5月12日(土)	マレーネ・ディートリッヒ	鎧なき騎士	1937	イギリス	会員 4月12日(木)
		上海特急	1932	アメリカ	一般 4月13日(金)
6月9日(土)	ケイリー・グラント	赤ちゃん教育	1938	アメリカ	会員 5月10日(木)
		断崖	1941	アメリカ	一般 5月11日(金)
7月21日(土)	キャサリン・ヘプバーン	偽装の女	1937	アメリカ	会員 6月7日(木)
		若草物語	1933	アメリカ	一般 6月8日(金)
9月22日(土)	ローレンス・オリヴィエ	嵐が丘	1939	アメリカ	会員 7月19日(木)
		美女ありき	1941	イギリス	一般 7月20日(金)
10月13日(土)	グレタ・ガルボ	アンナ・クリスティ	1930	アメリカ	会員 9月20日(木)
		グランド・ホテル	1932	アメリカ	一般 9月21日(金)
11月17日(土)	ゲイリー・クーパー	群衆	1941	アメリカ	会員 10月11日(木)
		モロッコ	1930	アメリカ	一般 10月12日(金)

5月12日(土)

チケット発売日 会員4月12日(木)/一般4月13日(金)

	分数	昼の部	夜の部
鎧なき騎士	103	11:00-12:43	16:00-17:43
上海特急	82	13:20-14:42	18:20-19:42

マレーネ・ディートリッヒ Marlene Dietrich

1901年12月27日、ドイツ生まれ。1921年に演劇学校に入学し、翌年『ナポレオンの弟』で映画デビュー。1930年、ベルリンで舞台に出演した際に、スタンバーグ監督に認められ、映画『嘆きの天使』に出演し、国際的な名声を獲得。その後、ハリウッドに進出し、その人気を不動のものとした。1992年5月6日永眠。享年90歳。



提供：アイ・ヴィー・シー

『鎧なき騎士』 Knight Without Armour (1937年/イギリス/103分/DVD)

監督：ジャック・フェデー

出演：マレーネ・ディートリッヒ、ロバート・ドーナット、アイリーン・ヴァンパーグ

ロシア革命により民衆に捕らえられた伯爵夫人アレクサンドラ(マレーネ・ディートリッヒ)は、サンクトペテルブルクで裁判にかけられることとなる。やがて、その護送の任務を命じられたのは、かつて彼女の命を狙った革命派の青年、ピーターであったが……。度重なる生命の危機にも、常に気品を失わずに生きる女性の姿を、ディートリッヒが威厳を持って演じている。



提供：アイ・ヴィー・シー

『上海特急』 Shanghai Express (1932年/アメリカ/82分/DVD)

監督：ジョセフ・フォン・スタンバーグ

出演：マレーネ・ディートリッヒ、クライヴ・ブルック、アンナ・メイ・ウォン、
ワーナー・オーランド、ユージン・パレット

内乱に揺れる中国。北京から上海に向かう特急列車に乗り込んだのは、“上海リリー”の異名を持つ、謎めいた女(マレーネ・ディートリッヒ)。その車中で、かつて深く想いを寄せた、英軍の軍医ハーヴェイと再会した彼女は……。罠のような人間関係が、幾重にも仕掛けられたストーリーの中で、大胆かつ繊細なまでに、ディートリッヒの演技が冴え渡る傑作。

6月9日(土)

チケット発売日 会員5月10日(木)/一般5月11日(金)

	分数	昼の部	夜の部
赤ちゃん教育	102	11:00-12:42	16:00-17:42
断崖	100	13:20-15:00	18:20-20:00

ケイリー・グラント Cary Grant

1904年1月18日、イギリス生まれ。幼い時に劇場の舞台裏を見学して演劇に興味を持つようになる。やがて演劇の一座に入り、その一座と共に渡米。公演終了後、独立してアメリカに残り下積み生活を送ったが、ブロードウェイでの成功などを経て、1932年『その夜』で映画デビュー。1986年11月29日永眠。享年82歳。



提供：アイ・ヴィー・シー

『赤ちゃん教育』 Bringing Up Baby (1938年/アメリカ/102分/DVD)

監督：ハワード・ホークス

出演：ケイリー・グラント、キャサリン・ヘプバーン、チャーリー・ラグルス、
メイ・ロブソン、バリー・フィッツジェラルド

富豪のご夫人から「勤務先の博物館に100万ドルを寄付しても良い」との申し出を受けた古生物学者のデイヴィッド(ケイリー・グラント)は、夫人の顧問弁護士とゴルフをすることに。ところがそのゴルフは、突然現れた破天荒な娘スーザンに台無しにされてしまい……。スーザンに引掻き回されるまじめな学者の役を、グラントが懐の深い演技で魅せる、傑作コメディ!



提供：アイ・ヴィー・シー

『断崖』 Suspicion (1941年/アメリカ/100分/DVD)

監督：アルフレッド・ヒッチコック

出演：ケイリー・グラント、ジョーン・フォンテイン、ナイゲル・ブルース、
セドリック・ハードウィック

良家の娘リナは、一目惚れしたジョニー(ケイリー・グラント)と駆け落ちしますが、やがて、ジョニーの真実が少しずつ明らかになるにつれて、彼の不可解な行動ばかりが気になり始め……。巨匠・ヒッチコック監督作品への初出演作であり、グラントが見せる“一見紳士な男の優しい笑顔”が、いつしか、観客の不安をかき立てていく、サスペンスの名作。

Interview

太宰治作品をモチーフにした演劇公演 第14回

CHAiroid PLIN ERROR ~踊る小説4~

原作：太宰 治「人間失格」「失敗園」より



太宰治は、植物、特に花にとても興味のあった人で、全作品中、147種類の植物を使い分け、計618回使っているそうです。そんな太宰の作品の中で、植物や野菜が主人公である短編『失敗園』の世界が、やがて『人間失格』へと、カチッと合わさっていくような舞台になればと思います。

2015年に星のホールで、ブレヒトの名作『三文オペラ』を大胆なまでに演出し、その圧倒的なダンスパフォーマンスで、大きな反響を呼んだチャイロイプリン！そのチャイロイプリンが、太宰治の小説「人間失格」「失敗園」のダンス上演に挑む、「太宰治作品をモチーフにした演劇公演」シリーズ第14弾『ERROR』。

公演を前に、振付・構成・演出・出演のスズキ拓朗さんと、出演の清水ゆりさんに、お話を伺いました。

「ERROR」というタイトルに込められた意味を教えてください。

スズキ拓朗 (以下、拓朗) 今回、僕が、メインモチーフ作品として『人間失格』と『失敗園』を取り上げることを決めた後に、劇団のメンバー全員で会議をしたんですね。その時、タイトルについても話し合ったのですが、あるメンバーがふと『ERROR』がいいんじゃない？と口にして、「あっ、それいいね」という感じで決定しました。僕自身、『ERROR』というタイトルが組上に載った瞬間に、舞台上に溢れる音が聞こえてきた気がして、体が自然に動いていく予感が膨らんで、とても気に入ったのを覚えています。

太宰治作品は、読んでいらっしゃいましたか？

拓朗 『人間失格』や『走れメロス』など、代表的な作品をいくつか読んでいた程度でしたが、『踊る小説』というシリーズを上演している関係で、過去には芥川龍之介や、江戸川乱歩や、韓国の金裕貞などの

小説を手掛けていたので、今回、太宰治作品を「踊る小説」として舞台化できることを、とても嬉しく思っています。

読み返されてみて、太宰の小説はいかがですか？

拓朗 言葉のまわし方がとても綺麗だなと。小説の一文を、そのまま歌にして踊り出せるのではないかと、思うような滑らかな文章が多くて、興奮を覚えました。なので、小説の良さを最大限生かしながら、インスピレーションが湧き上がるような舞台にできればと思っています。



清水ゆり

清水ゆり (以下、ゆり) 私も、久しぶりに読んでみて、文章が直接的ではなく、余韻というか、少し遠回りをして伝わってくる感じが、とても心地良かったです。私たちの舞台作りも、より良い作品を目指して、あえて遠回りすることを厭わずに作ることが多いので、心の中に、スーッと入ってきたように思います。太宰の小説を

読み進めていった時の、どのように結末にたどり着くのだろうというワクワクする感じを、舞台上でうまく表現できたらと、とても楽しみに思っています。

どのような作品になりそうですか？

拓朗 太宰治は、植物、特に花にとても興味のあった人のようで、全作品中、147種類の植物を使い分け、計618回使っているそうです。そして僕自身、花を始めた生物がとても好きなので、植物や野菜が主人公である短編『失敗園』の世界が、やがて『人間失格』へとカチッと合わさっていくような舞台になればと思っています。



スズキ拓朗

作品のメインコピーは、『いつでも人は前に向かって「失敗」する。』ですね。

拓朗 僕らの稽古は本当に、“作っては壊し、壊しては作り”なんですね。ただで仮に「おそらくこのシーンは、使われないんじゃないかな」と思っても、決して手を抜かず真剣に作ります。だから、最終的にチョイスされなかったシーンがたくさん出てくるのだけど、それを「これは次の公演に取っておこう」とは、決してならないんですね。チョイスされないシーンは、そこで終わりと。消滅すると。ある意味それは「失敗したシーン」と言えるのかもしれないけれど、そういう(チョイスされない)シーンがたくさん生まれるくらいでないと、本当に面白い作品は生み出せないように思うんです。そういう前向きな失敗の繰り返しの中から、良いシーンだけを選んでいくんだと皆が思っていることが、チャイロイプリンの持ち味ではないかと思っています。

ゆり 劇団員それぞれが得意なことは何かを、他のメンバーがはっきりと把握しているので、その信頼感によって、たとえ一時的に失敗しても、劇団としての軸は



インタビュー

揺らがないので、皆がやれることをしっかりとやっていけば、必ず形になっていくという思いは共有していると思います。だから、周りから見たら失敗でも、私たちにとっては、作品作りに欠かせないチャレンジということになるんです。

最後にお客様へのメッセージをお願いします。

ゆり 花や植物がメインになる作品になりそうなので、季節も春ということで、一番ふさわしい時期に公演できるのではと思っています。会場までの道すがら、植物の息吹を感じていただけたなら、帰り道には、その同じ植物が一段と輝いて見えるような、面白い作品を作れたらと思います。ぜひ観に来てください。

拓朗 太宰の小説のダンス化ということで、自分には理解できないんじゃないかと、内容的に難しくても楽しめるのではと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、皆でアイデアを出し合って、誰もが楽しめるエンターテインメント作品に仕上げていければと思っていますので、あまり構えずに、気軽に観に来てもらえたらと思います。「あっ、太宰って、こんなに面白いんだ」「こういう捉え方もできるんだ」と、楽しんでもらえたら、本当に嬉しいです。お待ちしております。

インタビュー：森元隆樹(当財団 演劇企画員)
1月12日 星のホールにてインタビュー

ここで紹介しきれなかったインタビューの全文は、財団HPに掲載しています。

公演情報 CHAiroid PLIN

『ERROR』～踊る小説4～

4月21日(土)～4月30日(月・休) 全11公演

振付・構成・演出 スズキ拓朗

チケット発売中

『ERROR』公演詳細は、次のページ ➡

「三文オペラ」©横井理文

溢れるほどの想像力で、ダンスユニットCHAIroiPLINが、太宰治をお道化で踊る!?

太宰治作品をモチーフにした演劇公演 第14回

CHAIroiPLIN ERROR ~踊る小説4~

原作：太宰 治「人間失格」「失敗園」より



いつでも人は前に向かって「失敗」する。

「三文オペラ」©福井理文

2018年、春! 三鷹の森に、言の葉が舞い踊り出す!
過去に、『踊る小説』シリーズと銘打ち、芥川龍之介、江戸川乱歩、金裕貞など、国内外の小説をダンスにしてきたチャイロイブリングが
太宰治「人間失格」×「失敗園」に挑戦!
おど 戯けにお道化する「人間失格」! 咲くに咲けない「失敗園」!
おど 2つの名作をモチーフに、次世代コンテンポラリーダンス界若手筆頭の、チャイロイブリングが踊れます! 乞う、ご期待!



振付・構成・演出
スズキ拓朗

【劇団プロフィール】

スズキ拓朗を中心に2007年に結成されたダンスカンパニー! 老若男女誰もが楽しめるエンターテインメント性を重視し! ダンスを中心にセリフ、歌、生演奏、映像、オノマトペなどをふんだんに取り入れた作風で! 「踊る戯曲」「踊るマンガ」「踊る小説」「踊る落語」などのレパートリーを展開! ダンス×演劇の新たな可能性を大開拓中! 福岡、広島などでの地方ツアー決行! 去年は韓国ソウル公演も成功させ! あまたのPV、TV、CM、舞台にも振付出演! 次世代を担うコンテンポラリーダンス界の若手筆頭! それがCHAIroiPLINです!

HP | <http://www.chairoiplin.net/>
Twitter | @chairoiplin
Facebook | /chairoiplin

出演 エリザベス・マリー、清水ゆり、ジントク、ジョディ、本山三火、田中美甫、スズキ拓朗 (以上CHAIroiPLIN)、荒木亜矢子、岩坪成美、香取直登、ぎたろー、田中博士、鳥越勇作、桒本幸良、福島 梓

4月21日(土)～4月30日(月・休) 全11公演

	4/21 (土)	22 (日)	23 (月)	24 (火)	25 (水)	26 (木)	27 (金)	28 (土)	29 (日)	30 (月・休)
14:00		★【託】	休 館日	☆				●	●	●
19:30	★【託】			●	●	●	●	●	●	●

託児あり
*4/21(土)、22(日)

【託】…託児あり ★…早期観劇割引 ☆…平日昼公演割引

チケット発売中 全席自由 (日時指定・整理番号付) *未就学児は入場できません。

【会員】前売2,600円・当日2,900円 【一般】前売3,000円・当日3,300円

【学生】2,000円 (前売・当日とも) 【高校生以下】1,000円 (前売・当日とも)

★早期観劇割引 | ☆平日昼公演割引 | の回は、各300円引き

ジメとした毎日を送り続ける田舎暮らし。
このままでいいとは思わないが、
今さら自分は変えられない。
こんな筈じゃなかったと不貞腐れ、
いつもの言い訳を繰り返す。
「あいつが悪いんだ」
もうどうしたって、どうにもならない大人たち
僅かに残された可能性、それは…。
全編宮崎弁で贈る、
切なさの中で灯りを求める群像劇。

こまつ だい ひがし
小松台東

『消す』

「山笑う」より 2017年
三鷹市芸術文化センター 星のホール

作・演出 松本哲也

出演 瓜生和成 (東京タンパリン)、山田百次 (劇団野の上/ホエイ)、
荻野友里 (青年団)、山本真由美、今村裕次郎、
田村優依 (なかないで、毒きのこちゃん)、
井上みなみ (青年団)、櫻井 竜、松本哲也 (小松台東)

5月18日(金)～27日(日) 全12公演

	5/18 (金)	19 (土)	20 (日)	21 (月)	22 (火)	23 (水)	24 (木)	25 (金)	26 (土)	27 (日)
14:00		★【託】	★	休 館日			☆	☆	●	●
19:00		★【託】							●	
19:30	★				■	■		●		

【託】…託児あり ★…早期観劇割引 ☆…平日昼公演割引

■…アフターイベントあり
(詳細は、決定次第、財団HPやツイッターで発表します)

チケット発売日 会員4月19日(木) / 一般4月20日(金)

託児あり *5/19(土)のみ *未就学児は入場できません。

全席自由 (日時指定・整理番号付)

【会員】前売3,100円・当日3,400円 【一般】前売3,500円・当日3,800円

【学生】2,000円 (前売・当日とも) 【高校生以下】1,000円 (前売・当日とも)

★早期観劇割引 | ☆平日昼公演割引 | の回は、会員・一般のみ各300円引き

今回の公演に寄せて、松本哲也さんからのメッセージ

小松台東での新作は2年半振りです。2015年に星のホールで上演した「想いはブーン」以来。だからと言って2年半休んでいたわけではなく「勇気出してよ」「明るい家族、楽しいプロレス!」「山笑う」と3本連続で再演を行っておりました。そして、それ以外にも舞台やテレビドラマなど、色々脚本を書かせてもらっ機会を得ることができて、レスラーに例えるならば、“海外武者修行を経て鍛えられ、満を持して帰って来た”、そんな感じでしょうか。今回で4回目の三鷹、星のホール。新たな小松台東を披露できればと思っています。

あらすじ

誰かを言い訳にして生きる人々の物語です。
兄は弟を。弟は母を。妻は夫を。夫は友を。
友は女を。女は父を。
他にも誰かが誰かを。そして田舎であることを。
とにかくみんな、言い訳を武器にして。
だけどそれが、いつまでも通用しないことも、
本当は分かっている。
武器を手放そうとする人と、
なんとか守ろうとする人の腕ぎや憂いを、
やるせないほどの
苦笑いととも描いていきたいと思います。

【劇団プロフィール】

作・演出を務める松本哲也の一人劇団。
2010年の旗揚げ以降、出身地である宮崎県を話の舞台に、現代“宮崎弁”口語演劇を行っている。のんびりとした宮崎弁から繰り上げられる小松台東の物語は、切なく可笑しく暖かい。

HP | komatsudai.com

Twitter | @komatsudai

次のページには、
小松台東『消す』
出演者インタビューを
掲載しています

演劇

10

芸術文化センター 星のホール



Interview

こ まつ だい ひがし

小松台東 『消す』

どこか少しだけ屈折した愛情表現でしか気持ちを表せない大人たち。けれど、根底にある優しさや、他人への思いは変わらない、そんな、切なさの中で灯りを求めるような、人間模様を描けたらと思います。

何気ない会話がいつしか、人間関係を見事に浮かび上がらせていくその手腕に期待が集まり、舞台にテレビドラマにと、数多くの執筆依頼が寄せられている、劇団『小松台東』の松本哲也さん。劇団として2年半振りとなる新作公演を前に、作・演出・出演の松本哲也さん、出演の山田百次さん、井上みなみさんに、お話を伺いました。

劇団として2年半振りの新作、
タイトルは『消す』ですね。

松本 漠然と、これまでの「小松台東」とは、少し雰囲気の違いのものにしたいと考えながら作品の構想を練っていた時に、ふと、自分自身が、実の父の存在を言い訳にして生きてきたなという思いに、行き当たりまして。何か上手くいかないことがあると、父のせいでこんな風になってしまったんだという思いが、必ず頭をよぎるというか。それはきっと、他人には簡単には分かってもらえないような、自分にとって、仕方のない感情ではあるのだけれど、この作品を書くことで、もう父への、そんな言い訳をしたくないなというのがあって。だから今回は、息子が、なんとかして父親を言い訳の材料にすることを無くす、すなわち、その思いを「消す」物語にしようと思いついたんです。

井上みなみさんの役どころは？

松本 「父親を言い訳にするのを止めるまでの過程を



松本哲也

描く」という私の思いを、若い女性である、井上みなみさんに託したいなと思っています。私の感情は「息子が父親に」ですが、それを作品として描く時に「娘が父親に」という関係性にして、書いてみたいと思ったんですね。井上さんは、若いのにとてもしっかりしているので、複雑な親子関係を、しっかりと担って、演じてくれるような気がしています。

山田百次さんは、どういう役でしょうか。

松本 山田百次は、井上さんが演じる女の子の父親の、弟です。だから井上さんは、山田百次の姪っ子ということになりますね。ただ、井上さんの父と母は結婚していない。そして、山田百次演じる弟と兄、この兄の役は瓜生和成さんをお願いしようと思っているのですが、この兄弟にはどうしても拭い去れない感情のしこりがある。それは、弟が生まれてすぐに母親が死んでしまったこと。兄は、何かあるごとに「お前のせいで、かあちゃんは死んだ」と口にし、弟は、兄のせいで自分はこうなったんだと、兄を言い訳にして生きているんです。

山田百次 (以下、百次) 松本さんは宮崎の出身ですが、



山田百次

僕も青森の出身で、南と北、両極端ではありますが、二人とも田舎の出身で、だから松本さんの芝居によく出てくる田舎のどうしようもない人とか、そういう人間が背負っているやせなさとかはよく分かります。今回もそういう人の役になりそうなので、「よし、任せろ!」という思いが、すごいですね(笑)。

井上さんは、
「小松台東」の舞台には初出演ですね。

井上 星のホールで上演された『山笑う』(2017年5月)を観た時に、「こういう芝居が観たかった!」と強く思いました。とにかく松本さんが描く、会話の細かいやりとりや、会話の流れの中でお客さんがつい笑ってしまうようなやりとりとか…、その笑わせ方のセンスも素晴らしいなあと。今回、出演できて、本当に嬉しいです。



井上みなみ

どんな作品にしたいですか？

松本 タイトルや人物設定を読んでいただくと、もしかすると、暗くて重々しそうな感じがするかもしれませんが、舞台全体を包む空気感としては、軽やかさを意識したいと思っています。お客様が、ついにやにやと、笑いながら見られるような作品にしたいなと思います。どこか少しだけ屈折した愛情表現でしか気持ちを表せない大人たちがたくさん出てくるのだけれど、根底にある優しさや、他人への思いは変わらないという、人間模様を描けたらなと思います。そして実は



インタビュー

偶然、2月に1カ月間、仕事で宮崎に滞在するので、今一度、故郷の宮崎をしっかりと肌で感じて、作品に反映できればと思っています。

では最後に、
お客様へのメッセージをお願いします。

井上 たくさん舞台がある中で、お客様に選んでもらえるような、素敵な作品になるように、頑張りたいです。松本さんの会話劇の面白さを壊さず、しっかりと役割を担いながら、楽しんでできたらと思います。

百次 松本さんの芝居は、人間がきちんと描かれているので、年配の人から、若い人まで、幅広く、たくさんの人に観てもらいたいですね。そして僕自身は、松本さんからどんな人物役を与えられても、しっかりと演じ切れるようにと、思っています。

松本 いい脚本を書いて、しっかりと演出をすることはもちろんなのですが、まずは、今回出演してくれる、素晴らしい役者たちの面白さを、お客さんに伝えたいというのが、第一にあります。舞台という、生でしか味わうことのできない醍醐味を、感じてもらえたらと思います。ぜひ、観に来てください。

インタビュー：森元隆樹(当財団 演劇企画員)
1月16日 こまばアゴラ劇場ロビーにてインタビュー

ここで紹介しきれなかったインタビューの全文は、財団HPに掲載しています。

公演情報

小松台東『消す』

5月18日(金)～27日(日) 全12公演

作・演出 松本哲也

出演 瓜生和成(東京タンパリン)、山田百次(劇団野の上/ホエイ)、荻野友里(青年団)、山本真由美、今村裕次郎、田村優依(なかないで、毒きのこちゃん)、井上みなみ(青年団)、櫻井 竜、松本哲也(小松台東)

「想いはブーン」より
Photo: 保坂萌



出演 松重 豊

朗読作品 「皮膚と心」ほか



6月15日(金) 19:00開演

予約1回 2枚まで

チケット発売日 会員4月14日(土) / 一般4月17日(火)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員2,700円 / 一般3,000円 / 学生2,000円 / 高校生以下1,000円

*本公演は、発売初日に限り購入枚数制限があります。詳しくは、P15をご覧ください。

今なお世代を越えて読み継がれている太宰治は、昭和14年9月に三鷹市(当時は三鷹村)下連雀に居を構え、戦時中の疎開時代を除き、昭和23年にこの世を去るまで、この地で暮らしました。太宰の眠る禅林寺は、芸術文化センターのすぐそばにあり、毎年6月19日の「桜桃忌」には、たくさんの太宰ファンが訪れています。

桜桃忌の季節に合わせて始めた「太宰を聴く」も18回目を迎えました。

本年の朗読は、映画・ドラマ・舞台にと、幅広い活躍をされている俳優、松重豊さんです。ご期待ください。

*他の朗読作品は、決定次第、財団HPや財団ツイッターにて発表します。

*朗読会の冒頭、数分間程度、三鷹市長挨拶、及び三鷹市と筑摩書房の共同主催による第34回太宰治賞の受賞者のご紹介がある予定です。

太宰治 写真提供：公益財団法人日本近代文学館



独壇場の、酔わせろ語り

無双の高座、立川志の輔

たてかわ しんのすけ

立川志の輔 独演会

古典に新作にと、見事な語り口で観客を魅了し続ける、まさに、押しも押されもせぬ大看板、立川志の輔。夏の入口、落語の醍醐味を、心ゆくまでご堪能ください。

7月1日(日) 13:30開演

往復はがき申込

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員3,150円 / 一般3,500円

出演 立川志の輔

撮影：橋本二

本公演の申込方法

「往復はがき」でお申し込みください。

*ご応募は、お1人様1通のみです。(2通目以降無効)

*購入希望枚数は2枚までです。

応募宛先

181-0012 三鷹市上連雀6-12-14
三鷹市芸術文化センター
「立川志の輔独演会」チケット係

申込締切

4月19日(木) *当日消印有効

はがきには、以下の項目をご明記ください。



返信面にも住所と名前を
ご記入ください。

《返信用表面》



- 公演名「立川志の輔独演会」
- 住所
- 氏名(フリガナ)
フリガナを必ず振ってください。
- 電話番号
- マークル会員の方は
会員番号を明記
- 購入希望枚数
1枚か2枚かを明記
3枚以上は不可

*車椅子席およびその介添えの
補助席をご希望の場合、
その旨お書きください。

《往信用裏面》

お申し込みの流れ

4月19日(木) までに往復はがきで申込 *当日消印有効
*応募者多数の場合は、抽選となります。
*座席のご希望は応じられませんのでご了承ください。

5月17日(木) に
当選か落選かをお知らせするはがきを発送

*通知はがきには、座席番号は明記されておりません。
また、電話による当落・座席番号の確認のお問い合わせには、
お答えできませんのでご了承ください。

当選した場合

口座会員の方：6月中旬にチケットを発送
現金会員・一般の方：はがきにチケットの
引替方法を明記いたします。
*引換有効期限 6月3日(日)

応募者が定員に達しなかった場合のみ

6月7日(木) 午前10時より、
電話とインターネットで
チケットを販売します。
(窓口販売はございません)

*販売するかどうかにつきましては、お電話でのお問い合わせ、
または、インターネットに掲載しますのでそちらをご覧ください。



利益の発生するチケットの
転売を禁止いたします

インターネットオークションや金券ショップ等における、利益の発生する
チケットの転売は、いかなる理由においても固くお断りいたします。



ぼくも、わたしも、 寄席で笑え！ 林家たい平さんの 落語で笑え！ するのだ!!

その19

お子さん、お孫さんと寄席にいらっしゃいませんか？
今年は、人気テレビ番組『笑点』でもおなじみの、
林家たい平さんが登場！
子どもたちに、生の落語の魅力を、
たっぷり楽しんでもらってください！

7月15日(日)

チケット発売日 会員4月19日(木) / 一般4月20日(金)

関連企画

“未就学児の回”の案内係の小学生募集!! みんなで一緒に、お客さまをお迎えしよう!

落語会で、実際にお客さまのチケットをもちったり、
パンフレットを渡したり、
お席まで案内するお仕事を体験してみませんか？
そんなに難しく考えたり、緊張しなくても大丈夫です。
私たちと一緒に、楽しくお迎えして、最後に大きな声で
「ありがとうございました!!」とごあいさつしましょう!!



昨年の案内係の様子
撮影：保坂萌

[ほか]

7月15日(日)

往復はがき申込

9:30 星のホール集合 (12:30 終了予定) 参加費なし

対象・定員：小学校4～6年生・10人 (応募多数の場合は抽選)

【応募方法】往復はがきに、①企画名「こども寄席案内係」、

②住所、③お子様の名前(フリガナ)、性別、学年(兄弟で申込の場合は、1通のはがきに、全員分お書きください。)、

④保護者の氏名(フリガナ)と電話番号、⑤保護者の方がマークル会員の場合は会員番号をご記入ください。

*返信の表面にもご住所とお名前をお書きください。*お友達同士でのお申し込みは、別々のはがきでお申し込みください。

【宛先】〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 三鷹市芸術文化センター「こども寄席案内係」宛

【締切】6月19日(火) 消印有効 *応募多数の場合は、抽選となります。*抽選結果のはがきは、6月26日(火)に投函します。

昨年の参加者アンケートより

・チケットを渡したら、『ありがとう』と言ってくれてうれしかった。(小5・男子)

・ひとつの公演に、たくさんの人が関わっていると知り、驚きました。(小5・女子)

出演

林家たい平(落語)、
翁家和助(太神楽曲芸)

未就学児の回 11:00 開演 (約1時間・休憩なし)

全席指定 会員900円 / 一般1,000円

0歳～入場可 小・中学生500円 / 未就学児無料

*ロビーに、おむつ替えのコーナーもございます。

小学生以上の回 14:00 開演 (約2時間・休憩あり)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員1,800円 / 一般2,000円 / 小・中学生1,000円

【体験内容】

- ★チケットの引き換え
- ★当日券の販売
- ★入口でチケットもぎり
- ★パンフレットのお渡し
- ★客席へのご案内
- ★クローク係
- ★開演前に注意事項の説明
- ★終演後のアンケートの回収

【ご注意】終演時間まで、いろいろなお仕事を体験していただくため、
参加者は11:00からの公演を、客席で観ることはできません。
*お仕事中の写真やビデオ撮影はご遠慮ください。
財団で撮影した写真と映像を、後日プレゼントいたします。

三鷹市山本有三記念館 リニューアルオープンのお知らせ

大正末期の洋風建築の建物であり、作家・山本有三の旧居でもある山本有三記念館には、スクラッチタイルの美しい外観や、木目の壮麗な室内などが、当時の雰囲気のままに保存されています。しかし、建築から90年を超え、外壁が剥がれ落ちるなどの老朽化が進んでいました。そこで、来館者の安全を確保するとともに、市の重要な指定有形文化財として末永く保存活用を図っていくため、このたび改修工事を実施しました。

装いを新たに4月1日(日)から新しい常設・企画展を開催中の同記念館へ、ぜひ足をお運びください。

三鷹市山本有三記念館
リニューアルオープン記念企画展

「山本有三、作家の遍歴」

4月1日(日)～9月2日(日)



『波』朝日新聞社 昭和4年



『情婦殺し』新潮社 大正15年



『死の舞踏』洛陽堂 大正5年

小説「路傍の石」の作者として知られる作家・山本有三 [1887-1974] は、その長い人生のなかで戯曲作家、小説家、参議院議員など、作家にはとどまらない、多彩な活動をした人物です。本展では、それぞれの時代に積み重ねた有三の「遍歴」に焦点を当て、晩年の執筆活動へどのように結末しようとしていたかを探ります。明治・大正・昭和という三つの時代を生きた有三の「遍歴」を、数々の直筆原稿や初版本とともに楽しみください。

会場

●三鷹市山本有三記念館 〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27 Tel: 0422-42-6233

開館時間：9:30～17:00 休館日：月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

入館料：300円(20名以上の団体200円)

*中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料

*「東京・ミュージアムぐるっとパス2018」利用者は無料 *受付にて「年間パスポート(1,000円)」を販売しています。

春の朗読コンサート

風薫る爽やかな5月、鮮やかな木々の緑に囲まれた洋館で、朗読と和楽器のハーモニーをお楽しみください。

5月18日(金)・19日(土) 全2回公演 各日 18:00-19:00

出演 野田香苗(朗読)、金子弘美(横笛) **往復はがき申込**

【参加費】無料 *当記念館の入館券が必要です。【定員】30人(予定)

応募方法 往復はがきに①希望する公演日、②参加者氏名(2名様まで)、③代表者の住所・電話番号、④何を見て応募したか、⑤返信用はがきに宛先をご記入の上、当記念館「朗読コンサート係」までお送りください。

応募締切 4月26日(木) 必着 *お1人様1応募限り。応募多数の場合は抽選
プログラム等詳細は、決まり次第、財団HP等でお知らせします。



野田香苗



金子弘美



おはなし会 5月～ **会場** 三鷹市山本有三記念館

有三記念館内の展示室にて、子どもたちを対象とした「おはなし会」を開催します。詳細は決まり次第、財団HP等でお知らせします。

●三鷹市山本有三記念館 〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27 Tel: 0422-42-6233

開館時間：9:30-17:00 休館日：月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

入館料：300円(20名以上の団体200円)

*中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料

*「東京・ミュージアムぐるっとパス2018」利用者は無料 *受付にて「年間パスポート(1,000円)」を販売しています。

会場

19

ワークショップ

美術

芸術文化センター



子どもアートクラブ

ジャングルへようこそ

カラフルでにぎやかなジャングルを作るよ みんなでたんけんしよう!

【企画・進行】

NPO MAG-net(マグネット)

6月10日(日) 13:30-16:00

会場 三鷹市芸術文化センター地下1階 アートスタジオ

【対象・定員】小学生・30人

【参加費】1,500円(材料費・税込み)

往復はがき申込

*FAX申込も可

応募方法 往復はがき または FAXにて

①住所、②氏名(ふりがな)、③性別、④学校名、⑤学年、⑥電話番号・FAX番号(Faxでお申し込みの方にはFaxで返信します)、⑦どこから情報を得たのか、⑧往復はがきの方は、返信用はがき宛先(住所・氏名)をご記入の上、〒181-0013 三鷹市下連雀3-35-1 三鷹市美術ギャラリー ワークショップ係 宛にお送りください。(Fax: 0422-79-0030)

応募締切 5月30日(水) 必着 *応募者多数の場合は抽選

問合せ 三鷹市美術ギャラリー Tel: 0422-79-0033

太宰治文学サロン企画展示

「太宰治の愛のことば」

9月17日(月・祝) まで開催中

戦後無頼派と称され、破滅型私小説作家のイメージの強い太宰治。

しかし、太宰は、読み手を勇気づけるたくさんの温かいことばを、作品を通して語りかけています。それは、時が経ても、幅広い世代の読者を獲得し続けている、太宰文学の最大の魅力ともいえるでしょう。

本展では、印象的で今なお太宰の名句として語り継がれる代表的なことばだけではなく、太宰が終生訴え続けた読者への〈心づくし〉の一つとも言える「愛のことば」を、三鷹時代の作品を中心にをご紹介します。



太宰治作品朗読会

各回 18:00開演(18:50終演予定) 【定員】各回25人 参加費無料

第96回 4月20日(金)

出演 宇井晴雄(俳優)

朗読作品 「佳日」



井上ひさし書き下ろしの朗読劇に出演するなど、小劇場から大劇場まで様々な舞台で活躍する俳優の宇井晴雄さんによる朗読です。昭和19年に封を切った東宝映画「四つの結婚」の原作である「佳日」は、戦中において人々に希望を与えてくれるような、太宰作品のなかでも明るい作品となっています。様々な舞台で活躍する宇井さんの語りをお楽しみください。

応募締切 第96回 4月10日(火) 必着 / 第97回 5月8日(火) 必着

応募方法 往復はがきに、①ご希望の回、②参加者氏名(2名様まで)、③代表者の住所・電話番号、④返信用はがきに宛先をご記入の上、当サロン「第〇〇回朗読会係」宛にお送りください。

*ご応募は各回につき、お1人様1通のみ *応募者多数の場合は抽選

第97回 5月18日(金)

出演 中村雅子(朗読家、フリーアナウンサー)

朗読作品 「雀こ」「裸川」



太宰治作品の朗読をライフワークに活躍する中村雅子さん。太宰と同じ青森出身で、特に、お国ことばの津軽弁を用いた朗読は、黙読では得ることのできない味わいを感じさせてくれます。太宰が生まれた6月を目前に、本格的な津軽弁の「雀こ」と『新釈諸国噺』より「裸川」をご堪能ください。

往復はがき申込

会場

●太宰治文学サロン

〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 Tel: 0422-26-9150 入館無料

開館時間：10:00-17:30 休館日：月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

文芸

20

太宰治文学サロン



親子でスキンシップを図り、
楽しく水と触れ合いましょう。
水と触れ合うことで楽しい世界が広がります。
浮き輪やボールなどの道具を使ったり、
簡単にできる水遊びを体験します。

緊張せずに体も心もリラックスして
参加してください。
ちびっこ水遊び教室をきっかけに「水」を知り、
楽しさや喜びを見つけませんか？
同じ年頃の子どもたちや保護者の方々と
友達になれるチャンスです。

ちびっこ水遊び教室 開催!!

6月2日(土)・3日(日) 1班 10:00-11:30 / 2班 13:30-15:00

会場 SUBARU 総合スポーツセンター「プール」

【対象・定員】 在園・在勤を含む市内の3歳以上でおむつが取れているお子さんと保護者、各班75組
(年少、年中、年長の各25組) *定員を超えた場合は抽選

【参加費】 1組500円(当日、受付時にお支払いください)

【持ち物】 水着、バスタオル2枚、シューズロッカー代100円(返還式)、
ロッカー代100円(返還式)、水泳帽

申込方法 講座申込システム **申込期間** 4月20日(金)～5月12日(土)

*お申し込みは、いずれかの班のみをご記入ください。 *兄弟や双子の場合も、それぞれお申し込みが必要です。

4月開講スポーツ教室のお知らせ

心と身体を元気にするメニューをたくさん用意してお待ちしています。

【教室開催期日】 4月9日(月)～6月30日(土) *都合により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

●時間を決めて通うのが難しい方には「ワンコイン教室」がオススメです!

【参加費】500円/1回

プログラム バランスボール・ダイエットサーキット
水中ウォーキング・エンジョイアクア・クロール呼吸練習 など

◆定期教室に参加する前に体験したい方は体験も承ります。お電話にてご予約をいただくか、
SUBARU総合スポーツセンター地下1階運動事務室にてスポーツ教室体験申込書をご記入ください。
【体験費用】1,200円/1回

多くの仲間たちと一緒に、
思いっきり体を動かして
「体を動かす楽しさ」や
「スポーツの楽しさ」を
味わいましょう!!
指導は、障がい者指導経験を持つ
FC東京のコーチなどが担当するので
サッカーが初めてでも安心です。



サッカー教室 知的障がい・発達障がいのある未就学児～小学生対象

7月28日(土) ①9:15-10:15 / ②10:30-11:45 (受付開始時間 ①9:00- / ②10:15-)

会場 SUBARU 総合スポーツセンター「メインアリーナ」 **講師** FC東京のコーチ ほか

【対象・内容】

①9:15- / 未就学児～小学2年生: ボール遊びを中心に、体を動かす楽しさを体験します。
②10:30- / 小学3年生～小学6年生: ゲームを取り入れながら、スポーツの楽しさを体験します。

【定員】 各20人 *定員を超えた場合は抽選 **【参加費】** 500円(当日、受付時にお支払いください)

【持ち物】 動きやすい服装、ふた付きの飲み物、室内用の運動シューズ、タオル

申込方法 講座申込システム **申込期間** 6月16日(土)～7月7日(土)

ボルダリングの個人開放を始めました!!

2020年東京五輪の正式種目にもなり、人気急上昇中のスポーツクライミング。
カラフルなホールド(人工石)に手や足をかけながら壁を登っていくスポーツです。
元気な子どもたちから、女性や初心者でも気軽に始めることができ、
ひとりでも楽しめるところが大きな魅力です。この機会にぜひご利用ください。

会場 SUBARU 総合スポーツセンター「軽体操室」

【対象】 3歳以上

*小学3年生までは、終日18歳以上の保護者の付き添いが必要です。

*小学4年生～小学6年生と中学生が18時以降に利用する場合は、18歳以上の保護者の送迎が必要です。

*付添者1人につき子ども2人まで入場が可能です。 *付き添いされる保護者も施設を利用される場合は、施設利用料金がかかります。

【利用料金】 市内料金: 大人400円、70歳以上300円、子ども(小・中学生)100円

市外料金: 大人600円、子ども(小・中学生)150円 *未就学児は無料 *各時間区分での完全入替制

*利用時間等、詳細はHPをご覧ください。

卓球・バスケットボール・ストレッチの個人開放も行っています!



●SUBARU 総合スポーツセンター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内 Tel: 0422-45-1113
開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)
●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

平成30年度 市民大学学習生募集！

～ともに学び
ともに考えよう～

「ともに学び、学びを生かし、学びの成果や絆が地域に受け継がれていく心豊かな社会を作る」ことを基本目標に、市民一人ひとりの学習を支援します。

市民大学では、市民のみなさんとの協働で企画してきた「総合コース」をはじめ、60歳以上の方を対象に政治、文学、地域、健康など幅広いテーマを学ぶ講座や、子育てなどをテーマとする講座の「一般教養コース」などを開講します。身近な地域の問題から今日の社会や世界を取り巻く問題まで、地域のみなさんと一緒に生涯学習センターで学んでみませんか。

総合コース 金曜日 会場 生涯学習センター

5/11-3/15 [全30回] 10:00-12:00 【定員】各28人(16歳以上) 【保育定員】計20人

101 みたか育自(育児)寺子屋 ～「子育て」は「自分育て」～

講師 本田 涼子 (日本プレイセラピー協会理事) ほか

102 哲学的視点で社会を見ていこう！

講師 平原 卓 (哲学者) ほか

103 日本の文化 ～文化・芸術・歴史から日本の今を見つめましょう！～

講師 大久保 喬樹 (東京女子大学名誉教授) ほか

総合コース 土曜日 会場 生涯学習センター

5/12-3/16 [全30回] 10:00-12:00 【定員】各28人(16歳以上) 【保育定員】計10人

104 グローバリズムと税と安心社会

講師 高端 正幸 (埼玉大学大学院准教授) ほか

105 どこへ向かうか、混迷の世界と日本

講師 春名 幹男 (ジャーナリスト) ほか

*総合コースは講義・討論・発表のほか講座運営など、学習生が主体的に学ぶ講座です。

一般教養コース 会場 生涯学習センター

106 むらさき学苑 (60歳以上対象講座)

講師 茂木 貴 (国際情勢アナリスト) ほか

5/15-3/5 [火曜日/全30回] 10:00-12:00 【定員】150人 保育なし

107 子育てストレスフリー 講座

講師 三好 良子 (産業能率大学総合研究所講師)

5/8-7/10 [火曜日/全10回] 10:00-12:00 【定員】25人(16歳以上) 【保育定員】20人

東・西多世代交流センター

東・西むらさき学苑 (60歳以上対象講座)

会場 生涯学習センター

講師 斎藤 陽一 (美術ジャーナリスト) ほか

5/16-3/6 [水曜日/全30回] 10:00-12:00 【定員】150人 保育なし

*「東・西むらさき学苑」のお申し込みのみ、東・西多世代交流センターでの受け付けとなります。(講座申込システム也可)

申込期間 4月2日(月)～13日(金)

申込方法 各センターへ直接お越しいただくか、電話または講座申込システム

総合コース 一般教養コース

●生涯学習センター 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel:0422-49-2521 【窓口受付時間】9:00-21:00

東・西むらさき学苑

●東多世代交流センター 三鷹市牟礼2-13-19 Tel:0422-46-0408 【窓口受付時間】9:00-17:00

●西多世代交流センター 三鷹市深大寺2-3-5 Tel:0422-32-8765 【窓口受付時間】9:00-17:00

注意事項

- 申し込みができるのは、三鷹市民(在勤・在学含む)の方で、原則として全回出席できる方
- 詳しい日程・内容については、講座申込システムまたは各センターで配布するチラシをご覧ください。
- 全講座で、同日開催の講座は、重複して申し込むことはできません。
- むらさき学苑と東・西むらさき学苑は、重複して申し込むことはできません。
- 定員を超えた場合は抽選となります。当選者のみ、はがきでご連絡いたします。
- 受講料は無料です。ただし、材料費は自己負担となります。
- 保育は満1歳以上の未就学児のみ。保育説明会(4月下旬予定。2時間程度。お子さん同伴)の参加必須

注:「東・西むらさき学苑」の会場は生涯学習センターです。

東・西多世代交流センターは、改修工事のため、平成30年7月から平成31年3月まで、同時に休館になる予定です。このため東・西むらさき学苑は、合同で会場を生涯学習センターに変更して開催します。例年と会場が異なりますのでご注意ください。各多世代交流センターが開催する、その他の講座については、広報みたか、三鷹市HP等でお知らせします。詳しくは、各多世代交流センターへ、直接お問い合わせください。

花壇サポーター養成講座

花壇サポーターになって、三鷹中央防災公園内の市民花壇の企画や管理をしてみませんか。初心者の方もお気軽にご参加ください。
【毎月1回、原則第4金曜日、全12回】*花壇サポーターの任期は2年間となります。

4月27日(金)～2019年3月22日(金)

講師
一柳 智香
(ガーデナー)

13:00-16:00 *花壇メンテナンスの時は15:00まで

【定員】10人 [16歳以上の市民(在勤・在学含む)] 【受講料】無料

申込方法 4月16日(月)までに講座申込システムまたは往復はがきで生涯学習センターへお申し込みください。*最終日必着 *申込多数の場合は抽選

往復はがき申込 返信用表面に住所・氏名。往信用裏面に、講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 *詳細はHPをご覧ください。



申込・問合せ

●三鷹市生涯学習センター

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521

開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

三鷹市芸術文化センター 風のホール



レ・ヴァン・フランセ

4月21日(土) 15:00開演 チケット発売中 託児あり【共催事業】オーケストラ・リベラ・クラシカ
第41回定期演奏会6月23日(土) 15:00開演 チケット発売中

ザ・クラリノッツ

6月27日(水) 19:15開演 チケット発売中 託児ありNew! トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア
第77回定期演奏会7月28日(土) 15:00開演 託児あり▶ P1 チケット発売日 会員 4月11日(水) / 一般 4月18日(水)New! ジャン＝ギアン・ケラス & フレンズ
トラキア・プロジェクト

～クラシックとギリシャ・ペルシャ伝統音楽の架け橋～

9月23日(日) 14:00開演 託児ありチケット発売日 会員 4月11日(水) / 一般 4月18日(水)New! キャロリン・サンブソン
& フライブルク・バロック・オーケストラ

J.S.バッハ ソプラノ独唱のためのカンタータ

10月21日(日) 14:00開演 託児ありチケット発売日 会員 4月19日(木) / 一般 4月24日(火)

三鷹市芸術文化センター 星のホール

柳亭市馬 独演会 完売

4月14日(土) 14:00開演

桃月庵白酒 三遊亭兼好 二人会 完売

4月15日(日) 14:00開演

太宰治作品をモチーフにした演劇公演 第14回
CHAirolPLIN『ERROR』～踊る小説4～

4月21日(土)～4月30日(月・休) 全11公演

チケット発売中 託児あり 4/21, 22のみ

New! CINEMA SPECIAL 世界の名優

星の部 11:00 / 夜の部 16:00上映開始



5月12日(土) マレーネ・ティートリッヒ

『鎧なき騎士』『上海特急』

チケット発売日 会員 4月12日(木) / 一般 4月13日(金)

6月9日(土) ケイリー・グラント

『赤ちゃん教育』『断崖』

チケット発売日 会員 5月10日(木) / 一般 5月11日(金)New! 小松台東『消す』 託児あり 5/19のみ

5月18日(金)～27日(日) 全12公演

チケット発売日 会員 4月19日(木) / 一般 4月20日(金)

▶ P10



New! 第18回 太宰を聴く ～太宰治作品朗読会～

6月15日(金) 19:00開演 予約1回 2枚までチケット発売日 会員 4月14日(土) / 一般 4月17日(火)託児あり

▶ P13

New! 春風亭一之輔 古今亭文菊 二人会 託児あり6月10日(日) 14:00開演 お1人様 2枚までチケット発売日 会員 4月28日(土) / 一般 4月30日(月・休)

▶ P15

New! 柳家さん喬 独演会 託児あり

6月23日(土) 昼の部 14:00 / 夜の部 18:00開演

チケット発売日 会員 4月22日(日) / 一般 4月26日(木)

▶ P15

New! 古今亭菊之丞 独演会 託児あり

7月14日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員 4月22日(日) / 一般 4月26日(木)

▶ P16



New! 三鷹のこども寄席 その19

林家たい平さんの落語で、大笑いするのだ!

7月15日(日)

チケット発売日 会員 4月19日(木) / 一般 4月20日(金)

▶ P17

未就学児の回 11:00開演

0歳～入場可

小学生以上の回 14:00開演

託児あり*小学生以上の回のみ

三鷹市芸術文化センター アートスタジオ



New! 三鷹市美術ギャラリー主催 ワークショップ

ジャングルへようこそ

6月10日(日) 13:30～16:00

申込締切 5月30日(水) 必着

三鷹市公会堂 光のホール

東西狂言の会 完売5月3日(木・祝) 14:30開演 託児ありNew! 立川志の輔 独演会 託児あり

7月1日(日) 13:30開演

申込締切 4月19日(木) 必着

▶ P14



New! カニサレス・フラメンコ・クインテット

9月24日(月・休) 15:00開演 託児ありチケット発売日 会員 4月19日(木) / 一般 4月24日(火)

▶ P3

みたか井心亭

寄席井心亭 柳家喬太郎 完売

4月11日(水) 19:00開演

寄席井心亭 立川志らく 完売

5月30日(水) 19:00開演

寄席井心亭 柳家花緑 完売

6月6日(水) 19:00開演

寄席井心亭 林家たい平 完売

6月20日(水) 19:00開演



寄席井心亭 柳家喬太郎

6月27日(水) 19:00開演 予約1回 2枚までチケット発売日 会員 4月10日(火) / 一般 4月11日(水)

New! 寄席井心亭 立川志らく

11月7日(水) 19:00開演 予約1回 4枚までチケット発売日 会員 5月29日(火) / 一般 5月30日(水)

▶ P16

山本有三記念館



New! リニューアルオープン記念企画展

「山本有三、作家の遍歴」

4月1日(日)～9月2日(日) 9:30～17:00

▶ P18



New! 春の朗読コンサート

5月18日(金)・19日(土) 各日 18:00開演

申込締切 4月26日(木) 必着

▶ P19

太宰治文学サロン



New! 太宰治文学サロン企画展示

「太宰治の愛のことば」

9月17日(月・祝) まで開催中 10:00～17:30

▶ P20



New! 太宰治作品朗読会 第96回

出演 宇井晴雄

4月20日(金) 18:00開演

申込締切 4月10日(火) 必着

New! 太宰治作品朗読会 第97回

出演 中村雅子

5月18日(金) 18:00開演

申込締切 5月8日(火) 必着

▶ P20

SUBARU総合スポーツセンター



New! ちびっこ水遊び教室

6月2日(土)・3日(日) ① 10:00～ ② 13:30～

申込期間 4月20日(金)～5月12日(土)

▶ P21



New! サッカー教室

7月28日(土) ① 9:15～ ② 10:30～

申込期間 6月16日(土)～7月7日(土)

▶ P22

三鷹市生涯学習センター



New! 平成30年度 市民大学学習生募集!

申込期間 4月2日(月)～13日(金)

New! 花壇サポーター養成講座

4月27日(金)～2019年3月22日(金) 全12回

申込締切 4月16日(月) 必着

▶ P24

後援事業

皆さんのご存知の曲、聞いたことのある曲を中心に、
数居の多くないコンサートです。

モンジャーニ 日本・世界の名曲を楽しむタベ

5月13日(日) 15:30開演

会場 三鷹市芸術文化センター風のホール全席自由 3,000円出演 宮崎京子、佐藤奈美、大園麻衣子、

kyoko親衛隊

曲目 帰れソレント、夢路より、

ふるさとの四季、歌に生き恋に生き

問合せ リアルクリエイート内(阿比留) 電話 0422-44-8511

宮崎京子

気軽に楽しめるコンサート

ピアノソロ、連弾、2台ピアノ、ヴァイオリンの演奏

第24回 ピアノジョイントコンサート

6月3日(日) 14:00開演

会場 三鷹市芸術文化センター風のホール全席自由 入場無料出演 池谷紗央里、木下裕美、鎌倉裕子 ほか曲目 シューベルト：即興曲 op90-4

ミヨー：スカラムーシュ

ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ第8番

主催・問合せ 秘蔵門会(まけるもんかい) (高井)

電話 0422-55-3553



*チケット購入枚数に、制限のある公演があります。
 *U-23利用の中学生以上の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。
 *学生券をお求めの方は、公演当日に学生証をご持参ください。
 *公演内容等は変更になる場合もございます。
 *公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。
 *営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。
 *情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もございますので、ご了承ください。
 *次号のMARCL*141は2018年5月下旬発行予定です。
 *風のホール2階席へのエレベーターはございません。階段をご利用ください。